

■「美容消費係数」の算出方法

総務省「家計調査」の総世帯のデータより、理美容サービス・用品費用（「理美容サービス」と「理美容用品」の合計）の「消費支出」における比率を計算したものを「美容消費係数」として用いている。

「美容消費係数」は2.0%～2.7%の間で推移しており、過去10年では上昇傾向にある。

＜家計調査における品目の分類＞

「理美容サービス」…入浴・理容・美容に対するサービスに関するもの（理髪代・パーマ代・カット代・エステなど）

「理美容用品」…衛生・理容・美容に対する商品に関するもの（せっけん・シャンプー・化粧品などの消耗品に加え、ドライヤーやヘアブラシなどの用品も含む）

■参考 消費支出に対する外食費の比率

美容消費係数と同様に総務省「家計調査」の総世帯のデータより、「外食費」の「消費支出」における比率を計算。

消費支出に対する外食費の比率は4.4%～5.0%の間で推移しており、過去10年間は低下傾向にある。

＜家計調査における品目の分類＞

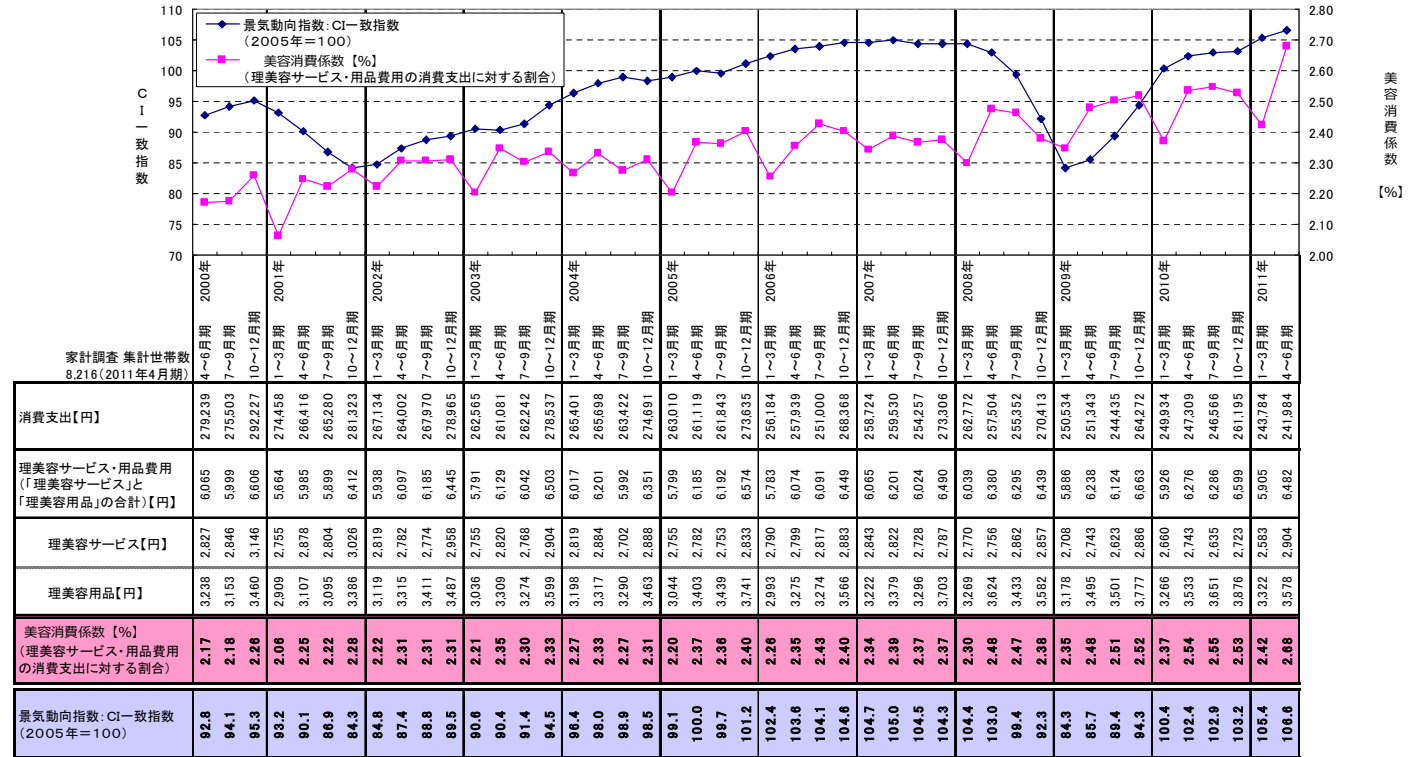
「外食」…飲食店における飲食費、出前・デリバリー、持ち帰り品も含む

出典：総務省「家計調査」（四半期・総世帯）、内閣府「景気動向指数」

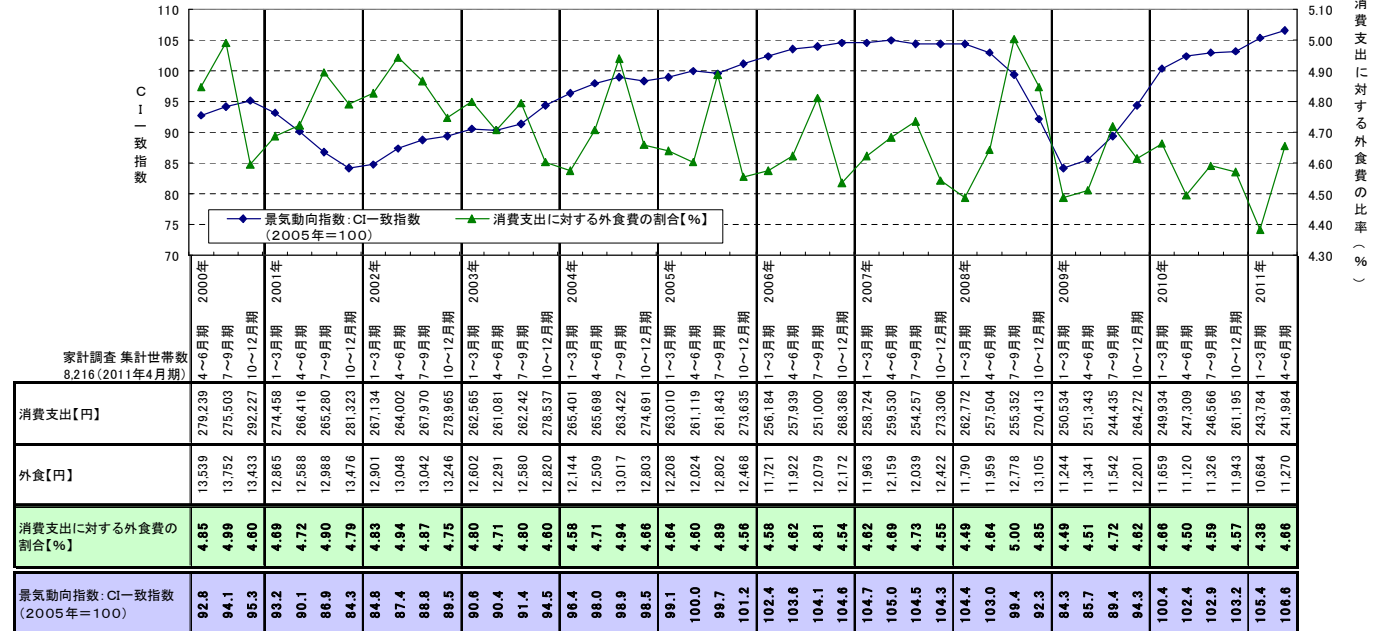
※「家計調査」は四半期・総世帯のデータを利用

※「景気動向指数」月次で公表されているスコアを四半期で平均し利用

■「美容消費係数」と「景気動向指数」



■参考 消費支出に対する外食費の比率（%）



消費支出に対する外食費の比率（%）